

## 熊本駅周辺地区の整備におけるユニバーサルデザインの取り組みについて

### 1 検討内容

#### 1) ユニバーサルデザインの取り組みの基本方針

熊本駅周辺地区全体として統一した考えのもと、ユニバーサルデザイン推進を図るため、個別事業の取り組みに先立ち次の視点で検討を行なう。

熊本駅周辺地区の整備におけるユニバーサルデザインの考え方

利用者の意見を各種事業に反映させるための基本的な進め方

#### 2) 利用者の参画を促す各種事業の進め方(プロセスの整理)

各種事業と利用者ニーズの反映など、事業プロセスの整理と利用者参画の体系的なアプローチ方法の検討を行なう。

計画、施工、維持管理等の一連の事業プロセスと利用者参画の方法

各種事業間での成果反映など事業プロセスの整理と体系的なアプローチ

#### 3) 公共的空間整備に関する基本的配慮事項の検討

これまでの熊本県でのユニバーサルデザインの取り組みの課題や成果等を検証し、各種事業の企画立案の際に基本となる配慮事項など計画の視点について検討を行なう。

これまでのユニバーサルデザインの取り組みの課題や成果の整理

移動空間、生活空間、サイン計画、各種設備機器等の基本的な配慮事項

#### 4) ソフト施策の導入又は効果的なソフト的対応

ハード面の整備が有効に生かせるようなソフト面の施策やソフト的な対応の検討を行なう。

#### 5) 拠点施設等具体的事例での検討

熊本駅周辺地区の拠点施設について、ユニバーサルデザインの視点で具体的な検討を行なう。

### 2 検討体制

熊本駅周辺地区のユニバーサルデザインの取り組み方針等を検討するために専門の委員会((仮称)ユニバーサルデザイン会議)を設置する。

(構成) 学識者、有識者、利用者(高齢者、障害者等)

(備考) 具体的な事業での検討を行なう際には、配慮が必要な利用者等を対象に意見聴取を行なうものとする。

### 3 具体的な進め方

